

みずほCustomer Desk Report 2022/01/04号(As of 2021/12/30)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.95	1.1360	130.53	1.3497	0.7258
SYD-NY High	115.20	1.1360	130.55	1.3521	0.7276
SYD-NY Low	114.95	1.1299	130.14	1.3455	0.7245
NY 5:00 PM	115.04	1.1325	130.30	1.3499	0.7251
NY DOW	36,398.08	▲ 90.55	日本2年債	-0.0900	1.00bp
NASDAQ	15,741.56	▲ 24.65	日本10年債	0.0700	1.00bp
S&P	4,778.73	▲ 14.33	米国2年債	0.7283	▲ 2.27bp
日経平均	28,791.71	▲ 115.17	米国5年債	1.2638	▲ 3.57bp
TOPIX	1,992.33	▲ 6.66	米国10年債	1.5057	▲ 5.00bp
シカゴ日経先物	28,890	20	独10年債	-0.1795	0.40bp
ロンドンFT	7,403.01	▲ 17.68	英10年債	0.9745	▲ 3.75bp
DAX	15,884.86	32.61	豪10年債	1.6210	7.60bp
ハンセン指数	23,112.01	25.47	USDJPY 1M Vol	5.66	0.04%
上海総合	3,619.189	22.19	USDJPY 3M Vol	6.13	0.05%
NY金	1,814.10	8.30	USDJPY 6M Vol	6.28	0.05%
WTI	76.99	0.43	USDJPY 1M 25RR	-0.55	Yen Call Over
CRB指数	233.96	▲ 0.90	EURJPY 3M Vol	6.43	▲ 0.12%
ドルインデックス	95.97	0.04	EURJPY 6M Vol	6.92	▲ 0.05%

東京

東京時間のドル円は114.95レベルでスタート。仲値にかけて実需のドル買いフローが入ったほか、日経平均株価が下げ幅を縮小したことを背景にドル買いが強まった。ドル円はじりじりと上昇し、一時115.15と11月26日以来、約1ヵ月ぶりの高値を付け、同レベルで海外へ渡った。

ロンドン

ロンドン市場のドル円は、115.15レベルでオープン。115円台で方向感なく推移し、115.04レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1320レベルでオープン。前日同様、朝から1.1300まで下落するも一目均衡の転換線や基準線をサポートに反発すると1.1344まで堅調に推移し1.1343レベルでNYに渡った。(ロンドンオフィス 00531 444 179 神田)

ニューヨーク

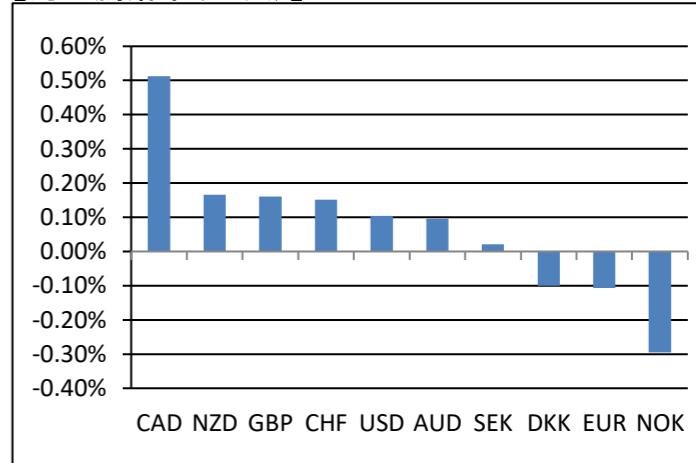
115.04レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が発表され、予想以上の改善を見せるも、市場は年末ムードで反応薄。その後、対ユーロのドル買いがドル円にも波及し、海外時間高値の115.20まで上昇するも、この水準で伸び悩んだ。午後は115.10近辺で小動き。終盤に米露首脳電話会談が終了したことが伝わるも特段ヘッドラインは見当たらず。最後まで動意乏しく推移し、結局オープンと同じ水準の115.04レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.13台半ばでスタート。アジア時間に1.1360まで上昇するが、その後はユーロ売りが強まり、1.1300まで反落。節目となるこの水準がサポートとして認識されたためか、1.1344まで買い戻され、1.1343レベルでNYオープン。年末の流動性が乏しい相場の中、朝方は1.1299まで下落するも、海外時間同様1.1300付近ではすぐに買い戻され、1.1340まで反発。手掛かり材料も市場参加者も少ない中、次第に1.1320を挟んだ狭いレンジでの推移となり、結局、1.1325レベルでクローズ。

担当: 鈴木

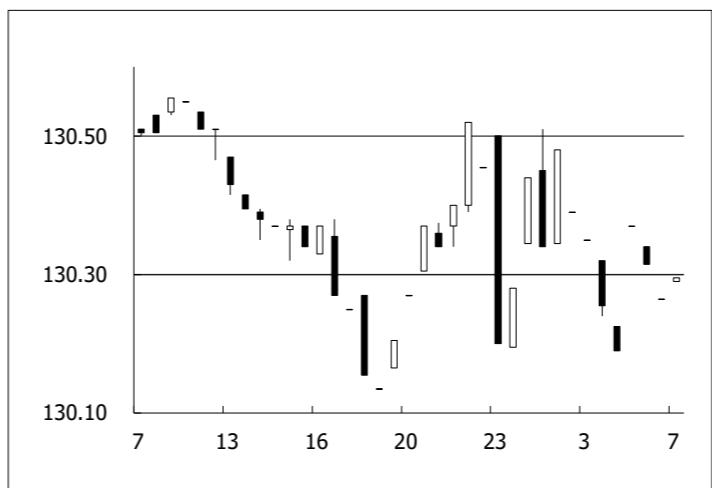
【ドル円相場】



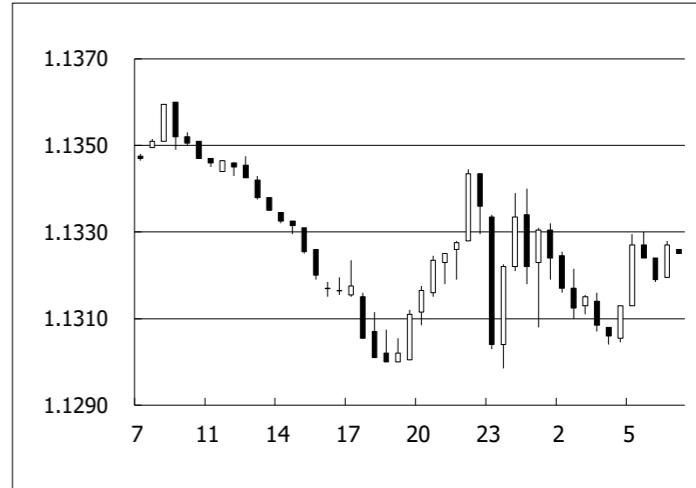
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。